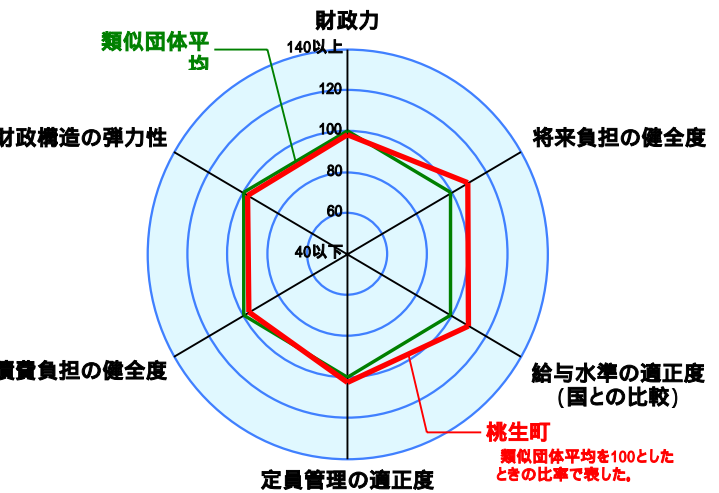
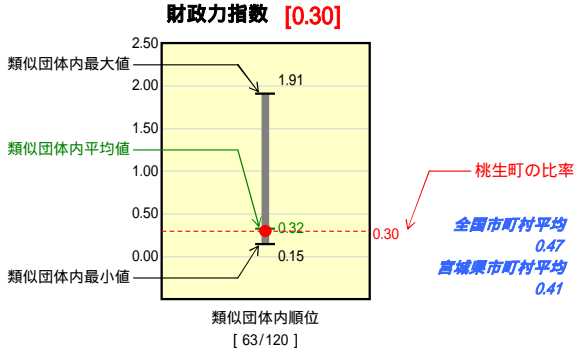


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

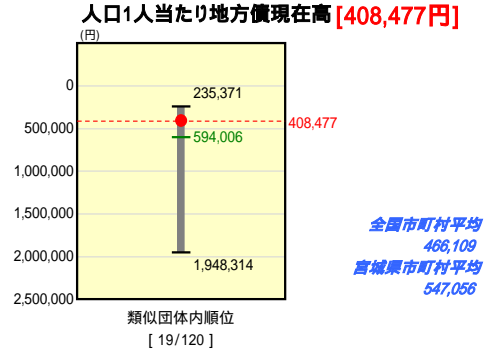
宮城県 桃生町

人口	8,427人(H17.3.31現在)
面積	43.82 km ²
歳入総額	4,410,925千円
歳出総額	4,285,539千円
実質収支	125,386千円

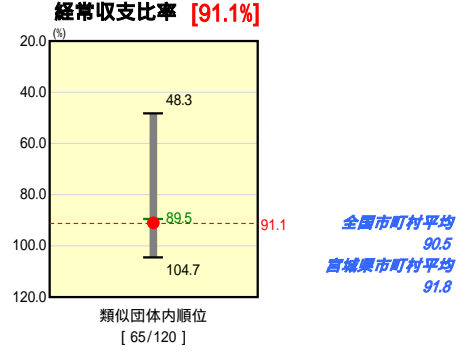
財政力



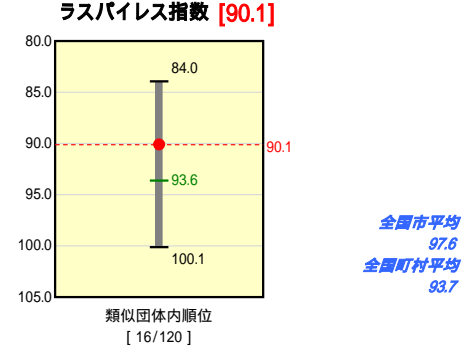
将来負担の健全度



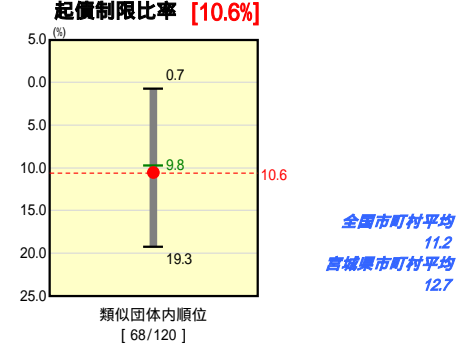
財政構造の弾力性



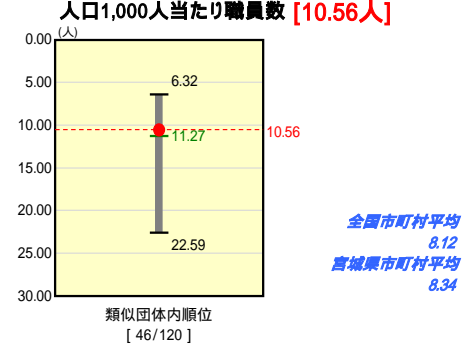
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

財政力指数

- 職員退職不補充等行財政改革に積極的に取り組んでいるが、長引く景気低迷による個人・法人関係の減収などから類似団体平均を下回っているため、更なる行財政改革・歳出の徹底的な見直しを実施する。

経常収支比率

- 議員・三役・職員の期末・勤奨手当の役職加算の廃止及び退職者不補充等積極的に行財政改革に取り組んだが、扶助費の増加及び地方税、地方交付税の大幅な減額が響き、91.1%と類似団体平均を上回っている。今後は更なる行財政改革により事務事業の徹底的な見直しを実施し改善に努める。

ラスパイレス指数

- 職員の特別昇給、昇給短縮の抑制により類似団体平均を下回っている。今後も継続して縮減に努める。

起債制限比率

- 大規模普通建設事業の適切な取捨選択及び、過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っているが、今後も地方債発行額4億円の上限定額などにより引き続き水準を抑えるように努める。

人口1人当たり地方債現在高

- 近年大規模事業の中止・先送り等により、起債発行額を抑えていたため現在、類似団体平均を下回っているが、今後、学校給食センター新築事業、幼保一元化施設建設事業を予定しており、新規の地方債発行が見込まれる。このことから、事業年度の調整・見直しを実施し、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

人口1,000人当たり職員数

- 平成11年度から実施してきた職員退職者不補充政策により20人(16.8%)の削減を実施してきたことにより類似団体平均を下回っている。今後も適正な職員数の管理に努める。